

第3章 基本目標

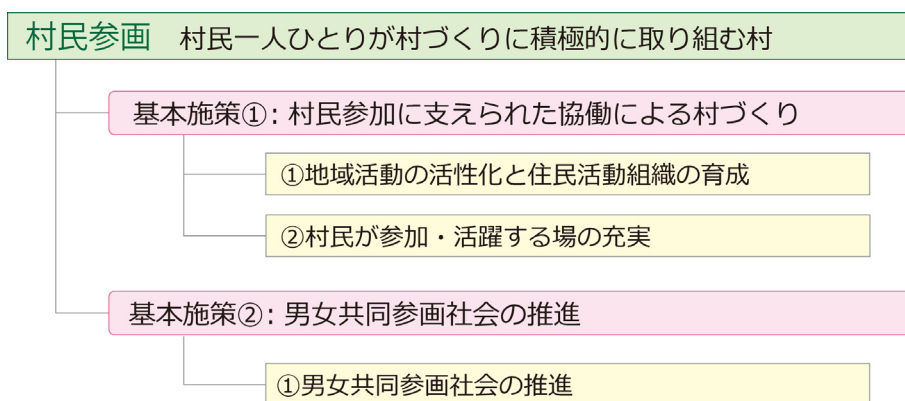
第1節 村民参画

村民一人ひとりが村づくりに積極的に取り組む村

(1) 基本目標

人口の増加を背景とし、村民のニーズや地域の課題が多様化する中で、村民と行政がともに力を合わせることが重要です。村民一人ひとりが村政への関心を高め、情報を共有し、現状や課題に共通認識を持ちながら、それぞれの役割を認識した村民参加及び協働の村づくりとともに男女共同参画社会の実現を推進します。

(2) 施策体系



基本施策①：村民参加に支えられた協働による村づくり

【現状と課題】

多様化する村民ニーズや複雑化する社会の課題に対応するため、これまでの行政主導の村づくりから脱却し、村民と行政によるパートナーシップの村づくりを進めていくことが求められています。明確な役割分担のもと、村民が培ってきた豊かな能力やノウハウを村づくりへ活用していくことが必要です。

また、村民の意見を政策決定にどのように反映させるかが課題となっています。広報なかぐすくや村のホームページ等において、村民へ村政情報を提供するとともに、各種審議会等の委員の村民公募制度や行政懇談会等、村民の声を村政に反映させることに努めていくことが必要です。

さらに、自治会や青年会等の地域活動への参加率が、特に近年、非常に低いという現状があり、こうしたコミュニティ意識の希薄化は、子育て支援、高齢者介護、災害時の援助といった分野において、村民同士の助け合いという行為を妨げる要因になってくることが予想されます。

地域を支え、村づくりの担い手となる若い力やコミュニティ組織と連携を図りながら、「自分たちの村をつくるのは自分たちだ」という当事者意識を高め、主体的に地域活動へ取り組んでいくことが必要です。

【実施施策】

①地域活動の活性化と住民活動組織の育成

- 地域主体で動き、行政が支援する、自立した体制づくりを支援します。
- 自治会活動を支援するとともに青年層の活動や地域の文化活動・スポーツ活動等の充実を図ります。
- NPO法人等の住民活動組織を支援するとともに次世代のリーダー育成に努めます。
- 地域社会の連帯感を深めるため、青年会、婦人会、老人会の交流促進を通じて、コミュニティ意識の高揚に努めます。
- 審議会、各種委員会への村民委員の参加促進や委員の公募制を推進します。

②村民が参加・活躍する場の充実

- 公共施設の清掃・管理や観光ガイドの育成等を村民と行政の協働により、総合力で行うことができる仕組みを推進します。
- 行政懇談会の継続的な実施や定期的なアンケート、またパブリックコメント等を実施し、村政に対して村民が幅広く意見を述べることのできる機会を充実させます。



ガイド養成講座

基本施策②：男女共同参画社会の推進

【現状と課題】

これまで、本村においては、男女共同参画社会に対する取り組みが十分ではありませんでした。今後は、男女が平等に活躍できる場が与えられるよう男女共同参画社会の構築に向け取り組む必要があります。

【実施施策】

①男女共同参画社会の推進

- 男女共同参画社会実現に向け、役場内及び関係機関における意識の高揚を図ります。
- 広報紙やホームページ等により男女共同参画社会を普及・啓発に努めます。
- 行政内部における男女共同参画の取り組みと各種審議会における女性委員の積極的登用に努めます。

(3) 成果目標

指標の名称	現況値 (平成22年度)	中間目標値 (平成28年度)	最終目標値 (平成33年度)
村内のNPO法人認証数	1件	3件	5件
自治会の加入率	52.7%	57.7%	62.7%
行政懇談会参加者数	391人	411人	432人
各種審議会等の女性登用率	24%	30%	35%